（様式2） 実行計画管理シート

事業名	108	不登校等対策事業	部・課	学校教育部　児童生徒支援室

総合計画との関係	基本目標等		一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
	施策目標等		16　子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		2　安心して子どもを産み育て、健やかな成長と学びを支えるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		2　安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える
	施策目標		3　子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	○	虐待・不登校など子どもの抱える課題の解決に向けた取り組みを進める。
	2016(H28)年度市政運営方針	○	虐待や不登校などの子どもが抱える課題の解決に向け、専門性を有したスクールソーシャルワーカーを増員する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	不登校の課題を解決するため個々の児童生徒の要因や背景を踏まえながら適切に対応し、不登校の児童生徒やその保護者を支援する。 【拡充】 　スクールソーシャルワーカースーパーバイザー及びスクールソーシャルワーカーの役割を見直し、新たにチーフスクールソーシャルワーカーを設置するとともに、スクールソーシャルワーカーを増員することで、学校や適応指導教室へ登校登室できない児童生徒等の環境に働きかけるなどの適切な支援を行う。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		いじめや暴力行為、虐待等の課題、とりわけ不登校児童・生徒の課題解消のため、教育分野に関する知識に加えて社会福祉等の専門的な知識や技術を用いて、児童・生徒の状況や背景、置かれた環境に着目して働きかけるスクールソーシャルワーカーを活用し、学校・関係機関等と連携して支援を行った。市内全中学校に不登校支援協力員を配置し、学校における教育相談や校内適応指導教室等での学習支援を行い、不登校生徒の支援を行った。教育文化センターにて適応指導教室（ルポ）を実施し、学習活動及びグループ活動などを通して、自立及び学校復帰に向けた支援を行った。さらに適応指導教室に登室できない児童・生徒を対象に、自宅において、自学自習システム等を活用した学習支援を行った。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	①スクールソーシャルワーカー及びスーパーバイザーの配置 【拡充】 ②現行のスクールソーシャルワーカーをチーフスクールソーシャルワーカーとし、新たにスクールソーシャルワーカーを6名増員し、1名あたり3,4中学校区へ配置。学校等へ登校できない児童生徒の家庭訪問、保護者・児童生徒の教育相談の実施
	実績（評価）	①②2中学校区において、社会福祉士等の資格を持ったチーフスクールソーシャルワーカー2名を配置。6小学校において、元校長等のスクールソーシャルワーカー6名を配置。また、定期的にチーフスクールソーシャルワーカーやソーシャルワーカーにスーパーバイズを行うスクールソーシャルワーカースーパーバイザーを配置、年6回の連絡会を実施。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	枚方市内45小学校、19中学校において不登校等、課題解決を要する児童・生徒が多く、現在のスクールソーシャルワーカーの人数が少ない。今後、スクールカウンセラーのように19中学校区に配置する必要がある。		
今後の対応	不登校児童・生徒の減少に向けて、引き続き、各事業を推進していく。 ・配置したチーフスクールソーシャルワーカー及びスクールソーシャルワーカーを有効活用し、学校内でスクールカウンセラーや心の教室相談員とも連携し、継続して児童・生徒の学校生活の充実や家庭の教育力向上を支援する。 ・不登校支援協力員については、引き続き、校内適応指導教室における学習」支援や教育相談を行い、不登校生徒の状況改善に努める。 ・枚方市適応指導教室「ルポ」において、引き続き不登校児童・生徒の自立、学校復帰に向けた支援を行う。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中		○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
不登校児童・生徒の割合	○		小0.23 中3.30	小0.36 中3.49	小0.49 中3.38				小0.13 中2.28	%
指標の説明										
不登校児童・生徒数／全児童・生徒数			不登校児童・生徒数について、ほぼ同じ推移をたどっている。今後、さらなる不登校児童・生徒に対する支援が必要である。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	31,212	3,627					27,585
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）